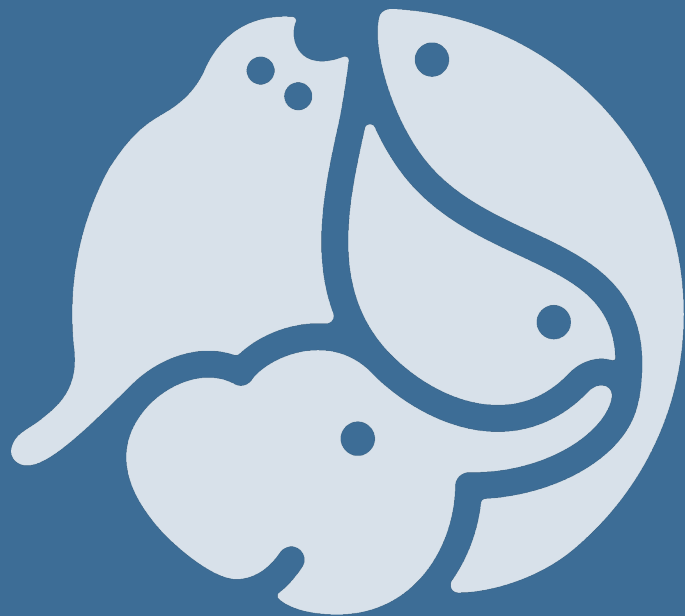




大阪TNR実績と

幼齢猫の引き取り数の推移

2011年～2025年 TNR実績合計

109,273 頭

目次

01 TNR実績の全体像

02 幼齢猫引き取り数の推移

03 TNRの有効性（効果の実証）

04 さくらねこ無料不妊手術チケット実施状況

05 大阪府下41行政 所有者不明猫適正管理推進事業 実績

06 出張手術

07 多頭飼育救済

08 協力病院一覧

09 今後の課題

01

OVERVIEW

TNR実績の全体像

どうぶつ基金と大阪府41行政の取り組みを合わせ、2011年～2025年で計109,273頭の不妊手術を実施



内訳 (2011年～2025年 合計109,273頭)



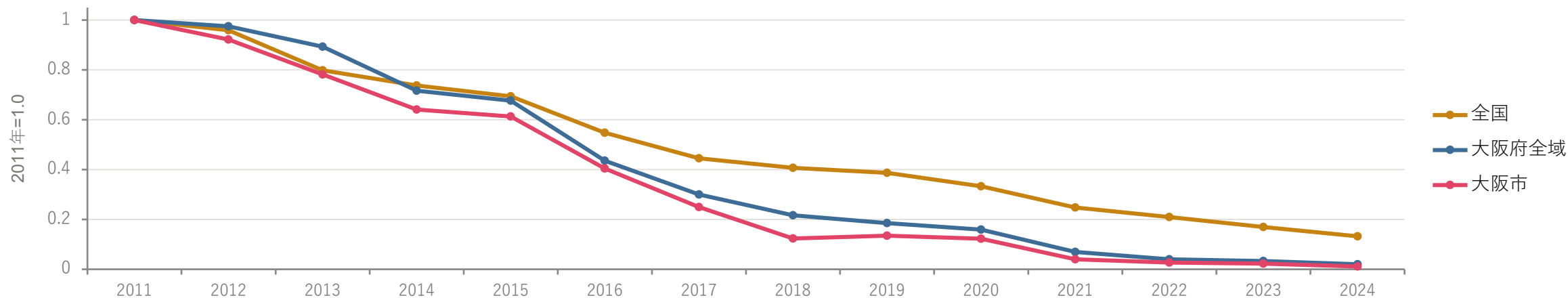
● どうぶつ基金チケット 56.4%

● どうぶつ基金出張手術 4.0%

● 41行政の助成金事業 39.6%

幼齢猫引き取り数の推移

所有者不明の幼齢猫の引き取り数（環境省資料より）／2011年を1.0とした指数で比較



全国 **86.8%減** (2011→2024)

大阪府全域 **98.0%減** (2011→2024)

大阪市 **98.9%減** (2011→2024)

引取り数（頭）	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
全国	83,585	80,154	66,710	61,618	58,012	45,827	37,237	34,055	32,310	27,854	20,692	17,483	14,205	11,062
大阪府全域	5,386	5,251	4,463	3,861	3,642	2,348	1,616	1,166	998	858	373	216	178	109
大阪市	2,946	2,715	2,303	1,889	1,807	1,192	735	365	398	362	118	80	67	33

TNRの有効性（効果の実証）

TNRを集中的に実施した大阪府・大阪市は、全国平均を大きく上回るペースで引き取り数が減少しました

大阪府全域 幼齢猫引き取り数の減少率（2011年度→2024年度）

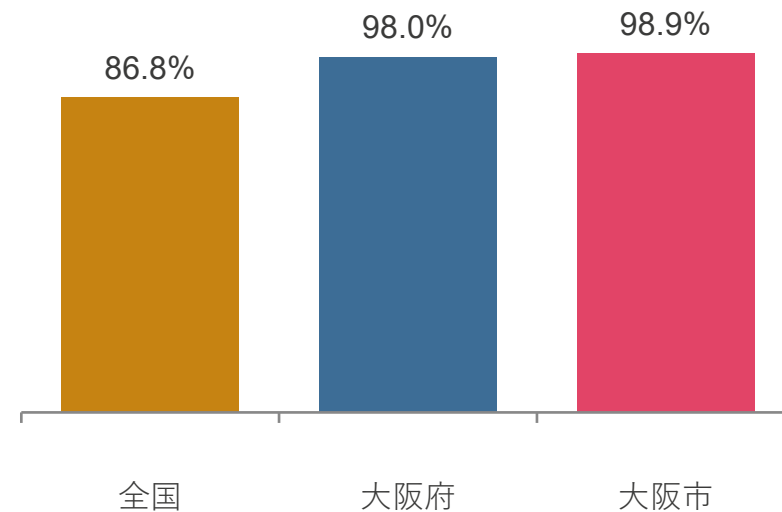
98.0 %減

全国平均 86.8% を大きく上回る成果

	2011年度	2024年度	減少率
全国	83,585	11,062	86.8% ↓
大阪府全域	5,386	109	98.0% ↓
大阪市	2,946	33	98.9% ↓

（単位：頭／出典：環境省「犬猫の引取り及び負傷動物の措置状況」）

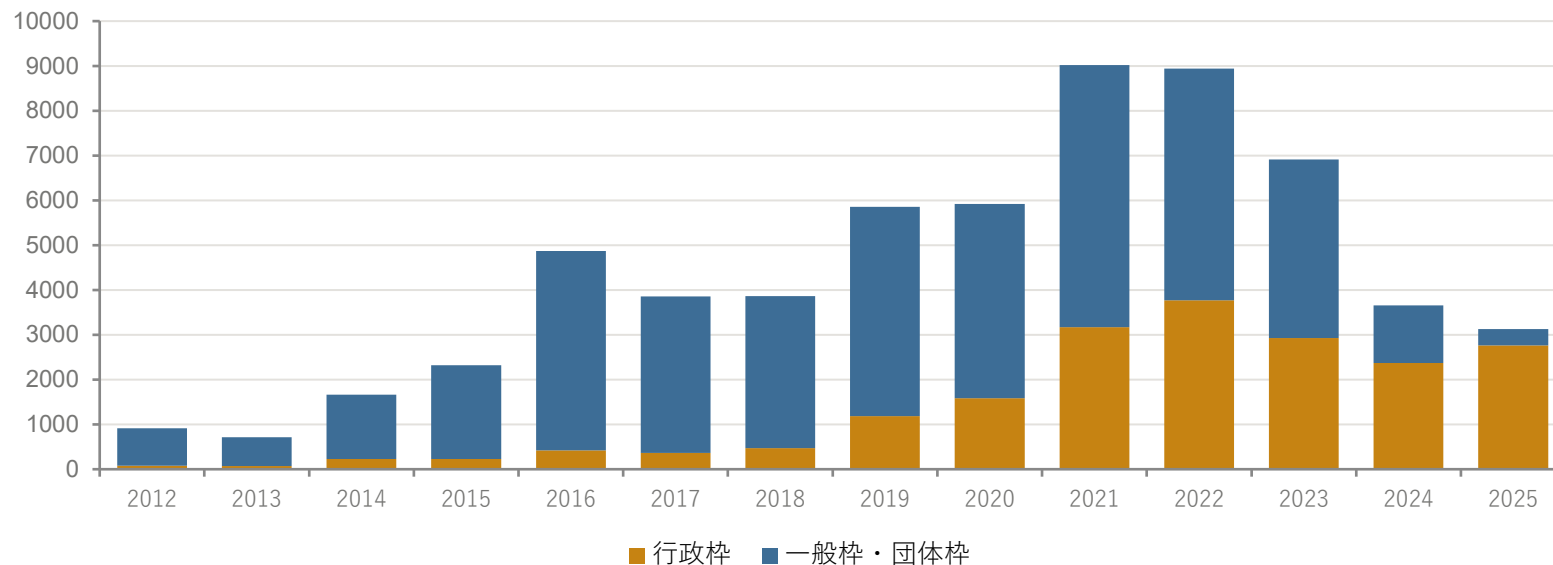
減少率の比較



さくらねこ無料不妊手術チケット実施状況 (1/2)

行政枠・一般枠／団体枠の合計61,647頭（2012年～2025年）

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	計
行政枠	80	70	230	230	420	365	471	1,185	1,582	3,170	3,774	2,930	2,372	2,766	19,645
一般枠・団体枠	834	646	1,437	2,092	4,447	3,494	3,393	4,674	4,338	5,849	5,164	3,986	1,285	363	42,002
計	914	716	1,667	2,322	4,867	3,859	3,864	5,859	5,920	9,019	8,938	6,916	3,657	3,129	61,647



チケット実施合計

61,647 頭

2012年～2025年

2025年度 実施頭数

3,129 頭

行政枠2,766／一般・団体363

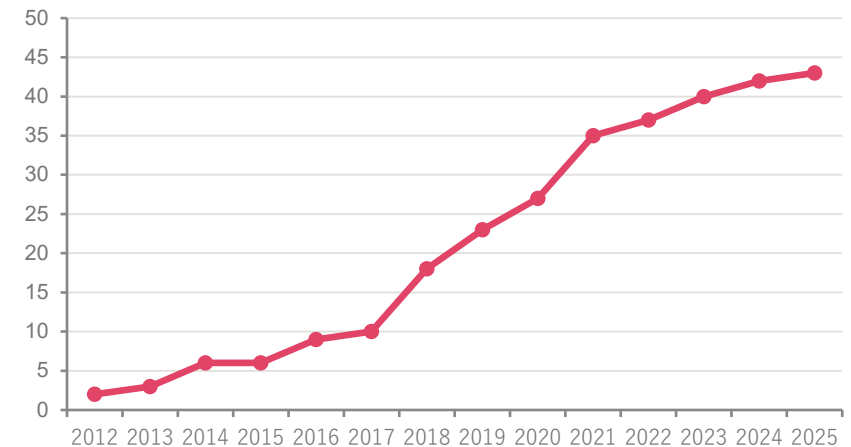
※2025年度は一般枠・団体枠の配分が一時的に停止されたため減少（2024年10月～2025年9月、チケット配分を行政枠に限定）。

さくらねこ無料不妊手術チケット実施状況 (2/2)

登録行政・団体一覧（43団体）／登録数は12年で20倍超に増加。2025年度は1団体が新規参加し43団体に

- 四条畷市
- 泉南市
- 大阪市中央卸売市場本場
- 大阪府民の森
- 熊取町
- 忠岡町
- 岬町
- 田尻町
- 高石市
- 大阪狭山市
- 河内長野市
- 和泉市
- 大泉緑地管理事務所
- 岸和田市
- 島本町
- 枚岡公園管理事務所
- 山田池公園管理事務所
- 浜寺公園管理事務所
- 八幡屋スポーツパークセンター
- 大阪学院大学
- 深北緑地管理事務所
- 泉大津市
- 太子町
- 守口市
- 三ノ瀬公園
- 柏原市
- 河南町
- 阪南市
- 門真市
- 寝屋川公園
- 羽曳野市
- 大東市
- 松原市
- 花園中央公園
- 貝塚市
- 久宝寺緑地管理共同体
- 泉佐野市
- 寝屋川市
- 藤井寺市
- 高槻市
- 大阪港湾局
- 堺市
- 池田市

登録行政数の推移



2025年度 登録行政・団体数

43 団体

2024年度から1団体が追加

大阪府下41行政 所有者不明猫適正管理推進事業 実績 (1/3)

各自治体が独自に実施する助成金事業の実績 単位：頭

自治体	2011-2020	2021	2022	2023	2024	2025	計	助成制度の概要
大阪府	67	0	3	0	0	0	70	地域団体等への総合支援（不妊去勢手術を含む）
大阪市	4,915	630	728	500	454	400	7,627	街ねこ事業／オス7,500円・メス10,500円の一部を負担
堺市	697	180	280	247	182	97	1,683	1頭8,000円（1申請最大15頭・年間最大30頭）
高槻市	487	49	53	53	82	34	758	所有者不明猫1頭5,000円／飼い猫2,500円
東大阪市	2,343	404	512	557	615	496	4,927	オス6,000円・メス9,000円上限、耳先カット必須
豊中市	1,718	200	250	300	341	338	3,147	オス上限1万円・メス上限1.2万円（年間300頭まで）
枚方市	6,092	919	773	506	483	329	9,102	地域猫制度により3,500～20,000円 ※飼い猫を含む数値のため合計に算入せず
八尾市	695	159	246	291	194	150	1,735	1頭上限10,000円
寝屋川市	2,423	323	355	250	157	152	3,660	オス最大7,000円・メス最大10,000円
泉佐野市	624	110	214	56	76	84	1,164	オス7,000円・メス10,000円（1世帯年5頭まで）
富田林市	0	33	46	35	53	49	216	1匹上限15,000円（地域猫活動団体対象）
和泉市	729	0	112	72	121	98	1,132	1回上限5,000円（世帯6件・団体40件まで）
箕面市	339	16	16	10	7	7	395	1頭9,000円を獣医師会経由で支援
門真市	240	10	7	3	1	0	261	去勢半額上限8,000円・避妊半額上限10,000円

※2011年～2020年は合計値で表示。各年度単位の内訳は元データをご参照ください。

大阪府下41行政 所有者不明猫適正管理推進事業 実績 (2/3)

各自治体が独自に実施する助成金事業の実績 単位：頭

自治体	2011-2020	2021	2022	2023	2024	2025	計	助成制度の概要
摂津市	409	51	45	18	47	10	580	オス5,000円・メス10,000円上限
交野市	395	93	93	89	93	74	837	メス10,000円・オス8,000円上限
島本町	94	10	7	5	6	1	123	1頭上限5,000円
熊取町	110	43	48	29	22	32	284	1個体上限5,000円
田尻町	3	5	6	3	11	2	30	オス上限8,000円・メス上限15,000円
大東市	136	56	32	71	33	14	342	野良猫上限10,000円・飼い猫上限5,000円＋地域猫活動補助
茨木市	664	232	141	141	173	141	1,492	オス6,000円・メス10,000円（登録団体対象）
池田市	352	66	69	45	24	37	593	手術費用の2分の1（上限5,000円）
吹田市	1,399	69	75	110	155	187	1,995	オス10,000円・メス15,000円（治療費等は上限10,000円）
守口市	310	113	63	26	16	19	547	不妊10,000円・去勢8,000円
貝塚市	0	0	99	114	78	79	370	オス8,000円・メス12,000円
河内長野市	0	0	3	0	6	54	63	地域猫・保護猫の不妊去勢手術関連費用を補助
藤井寺市	0	0	0	0	3	0	3	大阪府事業を活用（2024年度のみ）
四条畷市	0	0	0	0	12	10	22	メス10,000円・オス7,000円上限

※枚方市は飼い猫を含む数値のため、大阪府下41行政の合計（43,259頭）には算入されていますが、他行政と単純比較できない点にご留意ください。

大阪府下41行政 所有者不明猫適正管理推進事業 実績 (3/3)

各自治体が独自に実施する助成金事業の実績 単位：頭

自治体	2011-2020	2021	2022	2023	2024	2025	計	助成制度の概要
泉南市	0	0	0	18	34	32	84	1匹上限6,000円（下回る場合は実費）
太子町	0	0	0	0	0	0	0	制度なし（実績0）
松原市	0	0	0	0	0	0	0	制度なし（実績0）
阪南市	0	0	0	0	0	0	0	制度なし（実績0）
高石市	0	0	0	0	0	0	0	制度なし（実績0）
岸和田市	0	0	0	0	0	0	0	制度なし（実績0）
河南町	0	0	0	0	0	0	0	制度なし（実績0）
岬町	0	0	0	0	0	17	17	2025年度より助成制度開始（要綱に基づく助成）
羽曳野市	0	0	0	0	0	0	0	制度なし（実績0）
大阪狭山市	0	0	0	0	0	0	0	制度なし（実績0）
泉大津市	0	0	0	0	0	0	0	制度なし（実績0）
柏原市	0	0	0	0	0	0	0	制度なし（実績0）
忠岡町	0	0	0	0	0	0	0	制度なし（実績0）

41行政 助成金事業 実施頭数合計 **43,259 頭**（2011年～2025年、大阪府を含む）

出張手術

2011年～2022年／行政の助成が届きにくい地域へ、どうぶつ基金が直接出向いて実施

年度	実施場所	頭数
2011	大阪城公園／大阪ねこの会	102
2012	大阪府 大泉緑地（行政枠）	60
2014	大阪府 深北緑地（行政枠）	123
	大阪府 十三地域（行政枠）	106
	大阪府 長居公園（行政枠）	37
	大阪市 旭区Y個人宅	33
2016	お初天神商店街（行政枠）	34
	大阪学院大学（行政枠）	18
	やるで！大阪さくらねこ	1,891
2017	やるで！大阪さくらねこ	1,863
計		4,367

出張手術 実施頭数

4,367 頭

実施箇所数

10 か所

「やるで！大阪さくらねこ」プロジェクトでは、2016～2017年の2年間で1,891頭・1,863頭の手術を実施。行政の助成が届きにくいエリアへどうぶつ基金が獣医師とともに出向く取り組みです。

多頭飼育救済

2015年～2023年／行政の枠組みだけでは対応が難しい現場へ、緊急的に不妊手術を支援

西暦	地域	居住環境	生活保護	家族構成	手術数
2015	枚方市	アパート	有	一人暮らし	57
2015	淀川区	公団	有	一人暮らし	26
2016	豊中市	市営住宅	有	60代夫婦	17
2016	寝屋川市	2間の長屋	有	兄・妹	17
2016	大阪市	一戸建ての持ち家	無	50代夫婦	9
2016	大阪市	賃貸1ワンルーム	無	一人暮らし	22
2018	堺市	府営住宅	有	母親、子ども3人	7
2018	豊中市	賃貸の長屋	無	一人暮らし	17
2019	松原市	アパート	有	一人暮らし	6
2021	堺市	アパート	有	一人暮らし	5
2022	松原市	アパート	無	母親、子ども1人	11
2023	松原市	アパート	無	父親、子ども1人（成人）	23
計					217

多頭飼育救済 手術数

217 匹

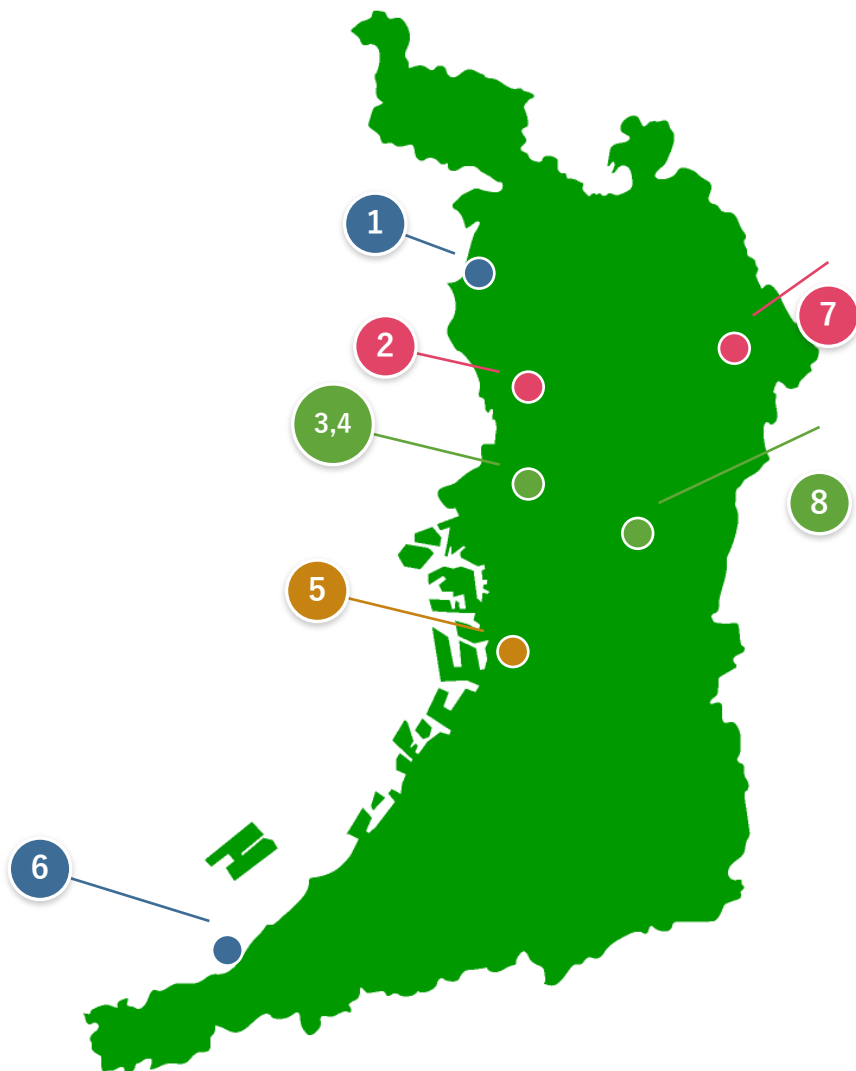
対応件数

12 件

一人暮らしや経済的困窮など、多様な家庭環境で発生した多頭飼育の現場に対応。生活保護受給世帯や高齢者世帯など、自力での解決が難しいケースを緊急的に支援しています。

協力病院一覧

2025年3月31日現在 大阪府内 計8病院



協力病院一覧

1 北摂TNRサポート のらねこさんの手術室

池田市

2 ゆりの木動物病院

豊中市

3 天神橋バンビの森どうぶつ病院

大阪市北区

4 一犬猫病院

大阪市北区

5 堺スペイクリニック

堺市

6 ネコリパほごねこクリニック

熊取町

7 イケモトベテリナリークリニック

交野市

8 北堀江動物病院

大阪市西区

協力病院合計 8 病院

今後の課題

データが示すTNRの効果を、さらに大阪府全域へ広げるために

1

データに基づく政策連携の強化

環境省資料等を用いた効果検証データを継続的に共有し、各自治体の政策判断・予算計画に活用いただける体制づくりが課題です。

2

未参加自治体への参加呼びかけ

登録行政数は12年で2団体から42団体に拡大しました。残る自治体にどう参加を呼びかけ、大阪府全域での面的なTNR推進につなげるかが課題です。

3

緊急案件への対応体制の構築

多頭飼育など緊急性の高い現場は行政の枠組みだけでは対応が難しい場合があります。どうぶつ基金の出張手術ノウハウを生かした連携体制の構築が課題です。